



## 縦を揃えるということ!!!

6月13日の練習から

発声: (ハミング) ・ 歯と歯を離して、舌を下に付けてね。

- ・ 響きが、全部後ろから入るように。
- ・ あくびをする感じのまま歌う。

(アーアー) ・ 響く場所を使って丁寧に歌う。

- ・ 息を止めないで、息が常に流れている感じで。



おんがく:

- ・ 十分ブレスして準備をして、同時に出ること。
- ・ (かみさまだったらー) の出だしは、息を十分吸い、内側から圧をかけて息を出し切らず、Pで丁寧に起こること。
- ・ 縦が揃っていない事が、一番の問題。先のこと分かっていないとだめ。お互いのパートをもっとよく聞いて。(縦を揃える基本)
- ・ (めもつぶってー) 息を吸ってお腹をぼんぼんにしてpで出ると良い。(つぶってー)にむかっていくように。スーッと入ってくるように。お互いの呼吸を聞くこと。
- ・ (はなのかおりへのよーにー) は、停滞しないで、クレッシェンドで。
- ・ (くちにふくんでーまっていたたいー) は、mfのまま。
- ・ (シャーベットのようにひろがってくるのをー) は、ノンブレスで。広がりを持たせて。
- ・ (そのーむねにだかーれてー) は、f~ffへ。
- ・ その次の(かみさまだったらー) は、十分準備をしてpでさわやかに。
- ・ 最後の(ながめていたたいー) は上向きに終わりたい。SPは、(いー)をきつく言わないで、やわらかく。

ロマンチストの豚 (4声バージョン) の音取り

- ・ 先に練習した2声の曲とは、全く別物と考えて。
- ・ 8分の6拍子に乗って歌おう。



★~~ちょこっとメモ~~

- ・ この「おんがく」という曲は、木下牧子さんが大好きな詩だという。「ピアノに頼れない分、お互いの声を聴きあういい練習になるはず」とかいてあるそうです。(もっと聴きあうことが大切なんですね!)
- ・ まどみちおさんて? (下記の文を読んだ時、もっと歌詞を大切に歌いたいと思いました!!)  
(「まど」は「窓」が好きだから、つけた) という。(自分は、人の「窓」になりたい。…自分の詩を通して他の人に、この世にある全ての存在を見てほしい、感じてほしいというねがいがこめられている。  
一生懸命になるっっちゃうことは、自分が自分になること。一生懸命になれば一人ひとりの違いが際立つ。  
いのちの個性が輝き始める。自分が自分であること、自分として生かされていることを、もっともっと

喜んでほしい。それは、何にもまして素晴らしいことなんですから。(「暗譜への第一歩」より)

見学にいらして下さい